

## 短期大学十周年論集によせて

シャーリー・M・ライダー

現代は、激動する多難な時代であります。本学で英語やキリスト教精神を学び、このような時代、社会にあっても、りっぱに通用する能力と精神力を持つ女性を育て、又その人格形成の場でありたいとの願いから、本学が設立されて十年の歳月を経ました。この間、数々の恵みが与えられ、中でも十周年記念事業として新校舎が完成し、すばらしい教育の場が与えられましたのは、大いなる喜びと感謝であります。この施設、設備の充実化に伴い、教育内容の強化が求められている事を痛感致します。新校舎の礎石に「真理はあなたがたに自由を得させるであろう。」と書かれてあるように、同じ場所で共に真理を追求している学生、教職員が共に祈り、語り、学び、人間的ふれあいのある、愛の交わりのある真の教育の場で、これからもありたいものです。

又、十年の歩みの中で忘れてはならないものの一つに本学教員の研究論文である「紀要」があります。1969年「紀要」の創刊以来、今回で9号となりました。これを出版し続ける業も、教員一人一人の研究の成果と努力の賜物であると感謝致しております。これから号を重ねてゆく上に、その研究が、研究のための研究にとどまるのではなく、お互いの目指す教育、真理と固く結ばれた、さらに良きものとなってゆくように祈っております。